

第3回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和7年7月31日(木) 9:00～9:10

場所 県庁12階 特別会議室 災害対策本部総務班

(9時00分開会)

【災害対策本部】

リエゾンの紹介（日本赤十字社岩手県支部）

【盛岡地方気象台】

津波観測に関する情報について 7月31日6時51分現在の状況報告（資料を基に説明）

【防災課総括課長】

これまでの被害及び対応状況について 7月31日6時00分現在の状況報告（資料を基に説明）

【県土整備部長】

国・県管理道路の通行止め、水門・陸閘の閉鎖状況について 7月31日6時00分現在の状況報告（資料を基に説明）

【達増本部長（知事）】

盛岡地方気象台、自衛隊、海上保安庁、国土交通省岩手河川国道事務所、盛岡広域消防本部、日本赤十字社岩手県支部、関係機関の皆様には、今日もご参加いただき誠にありがとうございます。

昨日、夜の20時45分に津波警報から津波注意報に切り替わったところであるが、先ほど気象台から説明があったように、津波は続いているので、要注意である。

県内では久慈で1メートル30センチの津波が観測され、また、他にも津波が観測されたところがあり、おそらく、漁業施設関係被害などが推測されるが、まだ注意報が出ており津波がきている最中であるため、近くに寄るわけにはいかないため、こちらも人命最優先ということで対応してもらいつつ、安全になった段階で被害の状況が分かってくるという形になると思われる。

そして、熱中症対策が必要な状況であるため、避難されている方々、避難する方々の熱中症対策をしっかりやっていく。

災害救助法の適用により、避難所での食料提供や涼しさの確保、そういったことを公費でやれる状況になっているため、避難の体制も工夫してほしい。

そして、注意報がまだ続いているということで、沿岸広域振興局と県北広域振興局はお疲れ様ですが、引き続き、注意ということでお願いします。

なかなか、普段ないような災害が今起きているところであり、情報が大事であることから、气象台や報道、それから自治体が発表する情報に留意して、沿岸にお住まいの皆さんは情報に留意して行動するようお願いしたい。

(9 時 10 分 閉会)

※ 今後の本部員会議の開催については、今後の状況を踏まえて判断する。